

平成 28 年度事務事業評価表(一般用)

事務事業名		051607 国民年金被保険者資格管理事務		担当部課	部課コード	050500	2998-9095
事業コード		051607		市民課			
開始年度		昭和35 年度		終了年度	平成 年度		
		開始年度		グループ		国民年金グループ	

事業の概要	事業の種類別	自治事務 法定受託事務 法定受託 + 附加			根拠法令
	分野別計画・指針				
	関連・類似事業	国民年金法、国民年金市町村事務処理基準			
	総合計画の体系	章 健康・福祉	節 社会保障	基本方針	国民年金制度を推進します
事業開始の背景	かつて高齢者の生活費は、家族の扶養や個人の貯蓄等で賄われていた。しかし、核家族化社会への変化や平均寿命の伸長による老後生活の長期化で、これらに頼ることが難しくなった。このため、高齢者に対する社会的な生活保障が必要となった。				

事業の内容	目的(どのような効果を目指して実施しているのか、具体的に)				
	被保険者の誰もが年金受給権を確保できることを目的とする。				
	対象(誰を、何を対象としているのか)	対象数	単位	平成 26 年度	179,330 人
	主として、厚生年金・共済組合加入者以外の20歳以上60歳未満の所沢市民、及び任意加入者。			平成 27 年度	177,724 人
事業の具体的な内容及び実施方法	1 被保険者からの各種届出を受け付ける。(毎日) 2 各種届出に基づき電算処理する。(毎日) 3 報告書により年金事務所へ送付する。 4 年金事務所からのリスト等を電算処理する。(随時) 5 社会保険庁による年金記録問題に対応するため、国民年金納付記録を無料で交付する。				

経費	会計種別	一般会計	平成 26 年度 (千円)		平成 27 年度 (千円)		平成 28 年度 (千円)	
	予算現額			14,909		16,157		17,183
決算(見込み含む)			13,312		15,072			
(非常勤特別職員)	(臨時的任用職員)		(0.00 人)	(1.80 人)	(0.00 人)	(1.80 人)	「財源内訳」について平成28年度のみ、当初予算の内訳となっています。	
正規職員人件費			3.40 人	29,651	2.40 人	20,784		
事業費合計			42,963		35,856			
財源内訳	一般財源		0		0		0	
	国・県支出金		42,963		35,856		17,183	
	その他()							

実績	活動実績	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28見込み	将来目標
		被保険者窓口来客数	被保険者資格届出相談等	人	24,453	22,570	20,800	-
		被保険者届出処理件数	転入出・加入等・喪失等	人	19,008	18,228	17,500	-
		年金請求件数	障害・老齢・死亡一時金等	人	154	146	140	-

成果	成果指標	項目名	項目説明	単位	H 26	H 27	H28目標値	将来目標	
		資格管理事務合計件数	被保険者資格届出相談等、転入出・加入等・喪失等、障害・老齢・死亡一時金等の件数合計	件	目標値	83,000	82,000	80,000	
		実績	43,615	40,944	<input checked="" type="checkbox"/> 実績 拡大図 <input type="checkbox"/> 実績 縮小図				
目標達成状況	どれだけ目標に近づいているかを達成率として示しています		%	達成率	53	50	どちらかをチェックしてください		

改善点	(1)平成27年度中に改善した点(改善内容・その結果について記載してください)	(2)平成27年度成果指標の目標値が未達成の理由・分析
	適宜、年金事務所と連絡を取り、被保険者からの各種届出事務について、正確且つ迅速な処理に努めた。	20歳以上60歳未満の所沢市人口のおおよそ46%の人が年に一度は年金に関する何らかの手続きを行うものと予測しているが、実際には半数程度であるため。

評価	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 終了 方向性の <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> その他	事業実施方法(複数選択可)	理由	国民年金制度の適正且つ円滑な運営を維持するため。
		次年度予算	理由	国民年金制度の適正且つ円滑な運営を維持するため。

評価	(1)平成28年度に取り組んでいる状況		(2)今後の方向性	
	年金制度は毎年のように細かい制度改正があるため、グループ会議や回覧等で常に最新の情報を共有・理解することに努め、各種届出事務の迅速な処理や年金相談に対応できるように取り組んでいる。		年金事務所と協力・連携を図り、今後も正確な資格管理を行い、迅速に連携することに努める。	
評価日	H28.8.19	評価者職氏名	市民課長 浅野 浩一	

環境影響	有益な環境影響		有害な環境影響を及ぼす原因活動	紙の使用、資料作成	規制を受ける環境法令等	無
					緊急事態	無